## 再生処理施設の概要等

記入例

	記入日	平成	31	年	4	月	0	日		記	入者名	施設	太郎		
事業所概要 国税庁HPから確認してください: http://www.houjin-bangou.nta.go.jp															
法人番号	1	2	3	4	5	6	6	7	8	9	0	1	2	3	
会社名	株式会社〇〇産業							事業所名 <mark>△△リサイクルセンター</mark>							
事業所所在地	町59	96-	- 3												
事業所TEL	****- ***- **** 事業所FAX ****- ***- ****														
本社所在地	〇〇県△△市△△町3939														
本社TEL	**** 本社FAX ****						**- *	***-	- ****						

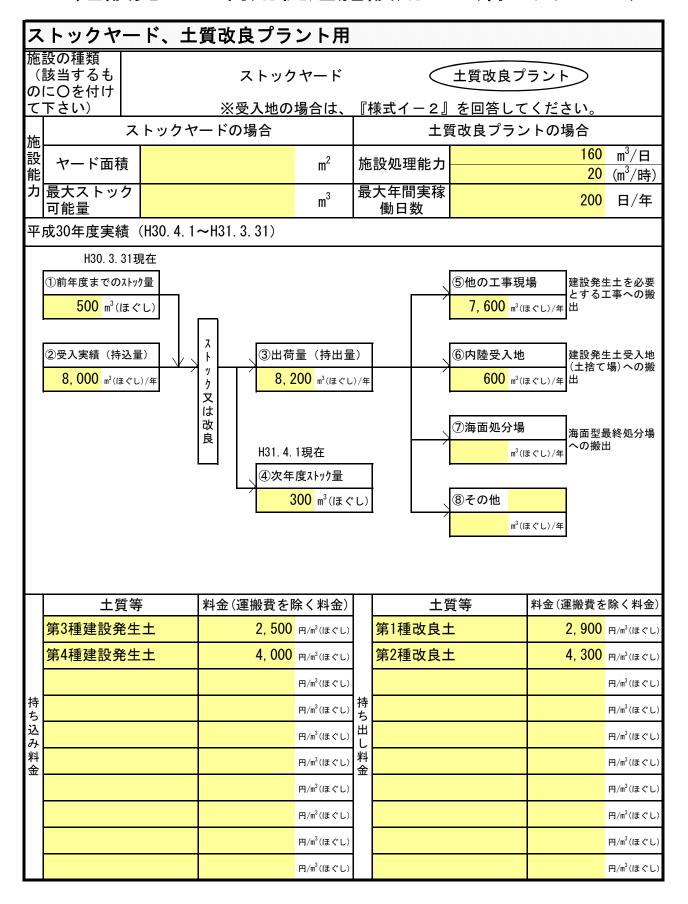
- 問. 貴施設では、建設副産物 (建設発生土、建設廃棄物) の受入を行っていますか。
  - (1) 行っている (⇒以下の「施設の種類」及び、該当する様式にご回答ください。)
  - 2. 行っていない (⇒以降の回答は不要です。このまま返送してください。)

施詞	型の種類 (該当するもの全てに○をつけてください。)	記入する様式
1	建設発生土利用促進施設	
	建設発生土ストックヤード、土質改良プラント	→様式イー1
	建設発生土受入地(廃棄物最終処分場は除く)	→様式イー2
2.	建設混合廃棄物処理施設	
	建設混合廃棄物破砕・選別施設	→様式ロー1
	建設混合廃棄物焼却・減容施設(熱回収施設、単純焼却施設)	→様式ロー2
(3)	がれき類処理施設	
	コンクリート破砕・アスファルト破砕施設	→様式ハー1
	再生アスファルト合材施設	→様式ハー2
4.	木くず処理施設(チップ化施設、焼却施設)	
	木くず破砕施設	→様式二一1
	木くず焼却施設(熱回収施設、単純焼却施設)	→様式二-2
5.	廃塩化ビニル管・継手処理施設	→様式ホ
6.	廃石膏ボード処理施設	→様式へ
7	建設汚泥処理施設(脱水・天日乾燥・乾燥施設など)	→様式ト
8.	安定型最終処分場	→様式チ
9.	管理型最終処分場	→様式リ

様式イー1

記入例

## ー建設発生土利用促進施設用ー (様式イー1)



様式イー2

記入例

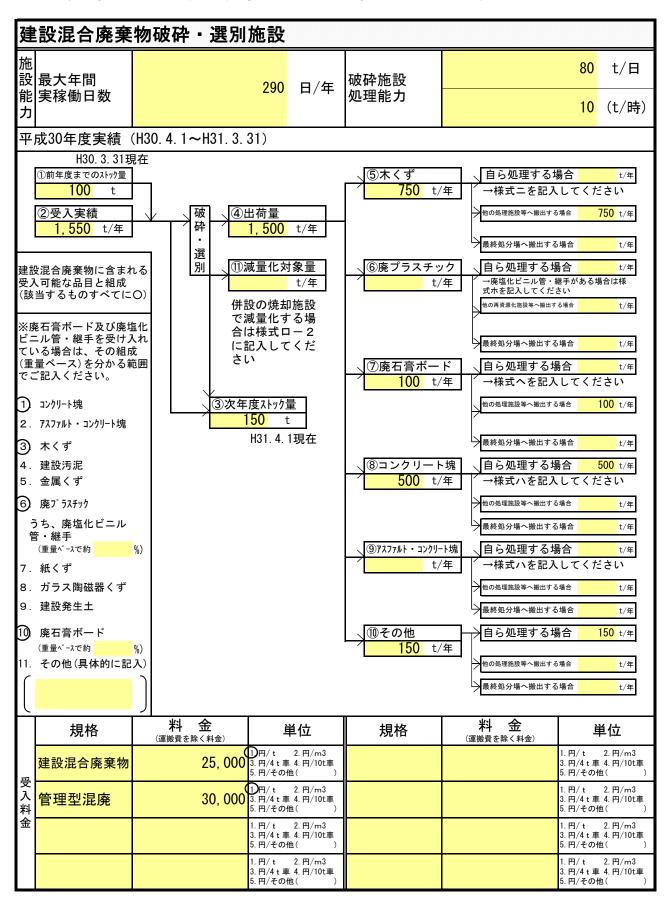
## ー建設発生土利用促進施設用ー (様式イー2)

建	建設発生土受入地用(廃棄物最終処分場は除く)											
	施設能力	全体容量	15	0, 000	$m^3$	残余容量 (H31.3.31現在)	100, 000 m <sup>3</sup>					
平	成30年度実統	漬(H30. 4. 1·	~H31. 3. 31)									
用 途 内 訳  ①受入実績  40,000 m³(ほぐし)/年  山砂利等採取跡地の埋立:砕石や砂利などの採取跡地の埋立  15,000 m³(ほぐし)/年												
			池沼等の	水面埋立	:内陸部	部の水面埋立(建設 m³(ほぐし)/年	工事として行う埋立は除く)					
			谷地埋立			*地等の埋立(建設コ m³(ほぐし)/年	<b>Ľ事として行う埋立は除く</b> )					
			農地受入	農地受入:個人の農地の嵩上げ等(圃場整備等の工事は除く)  20,000 m³(ほぐし)/年								
			その他(			m <sup>3</sup> (ほぐし)/年	)					
		質等	料金(運搬費を			土質等	料金(運搬費を除く料金)					
	第1種建設务			円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
垣	第2種建設多			円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
受入料金	第3種建設第	<b>卷生土</b>	640	円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
金				円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
				円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
				円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					
				円/m³(ほぐし)			円/m³(ほぐし)					

様式ロー1

記入例

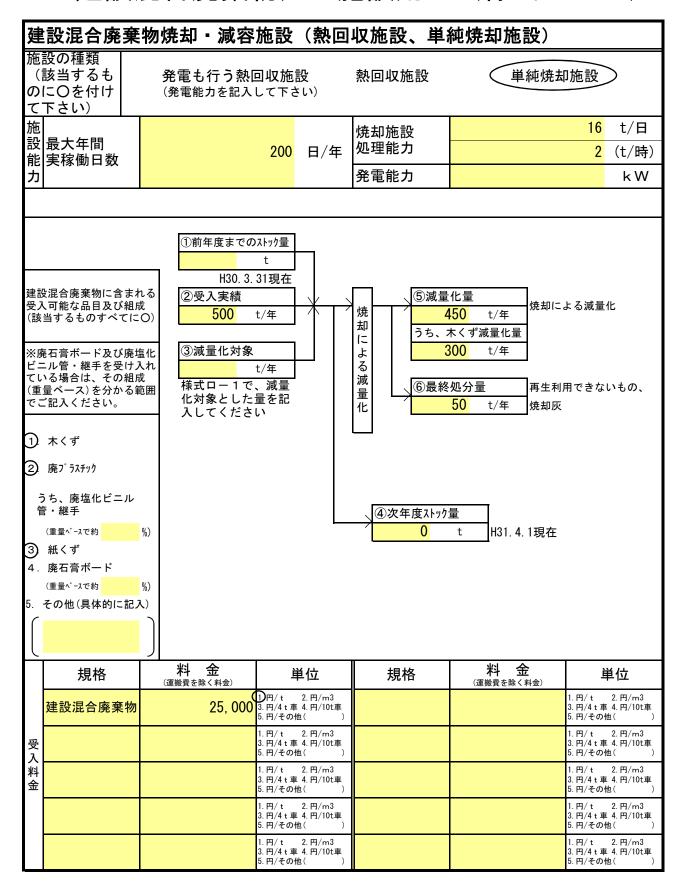
### ー建設混合廃棄物処理施設用ー(様式ロー1)



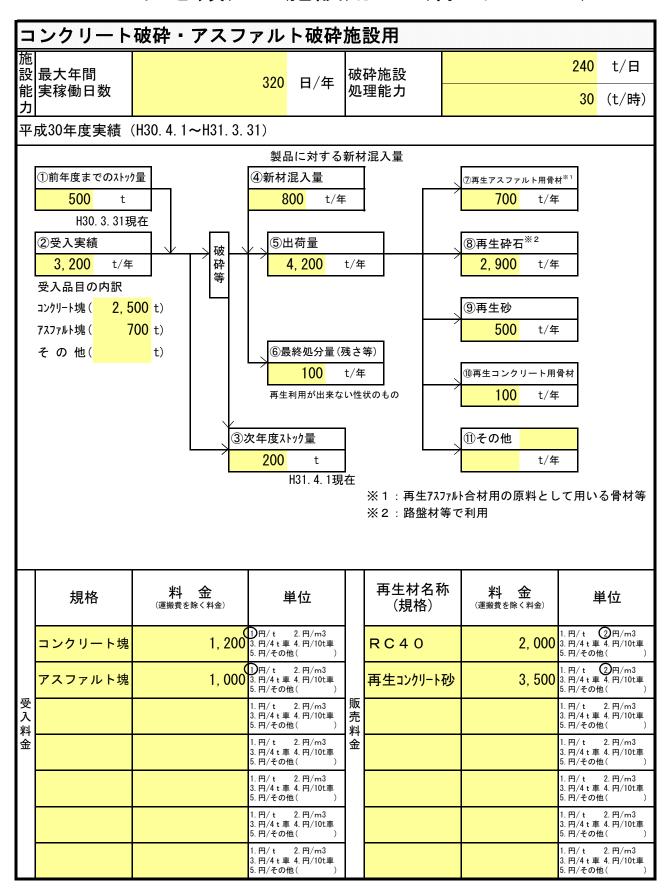
様式ロー2

記入例

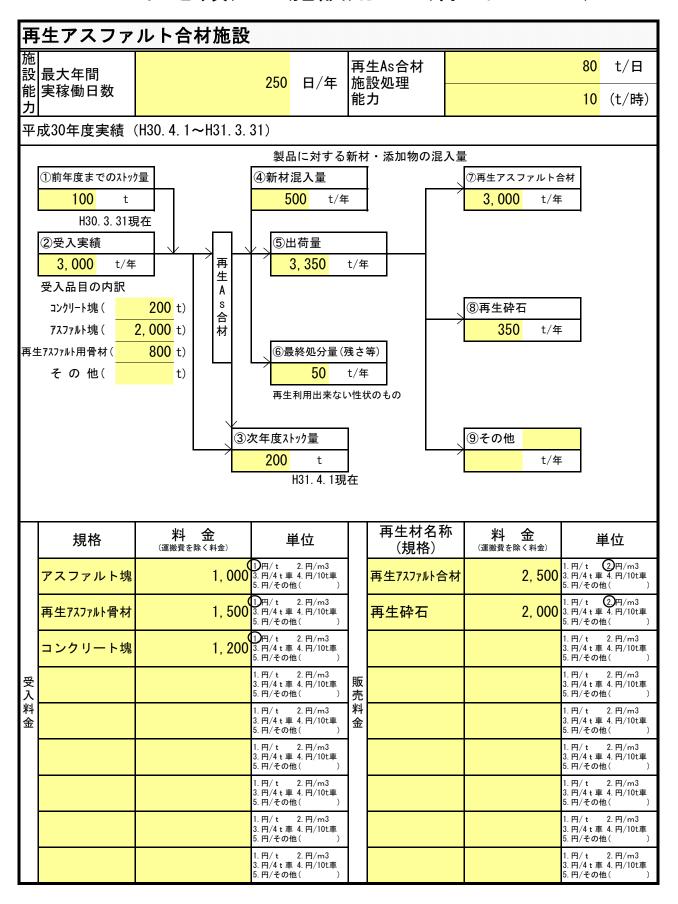
#### -建設混合廃棄物処理施設用-(様式ロ-2)



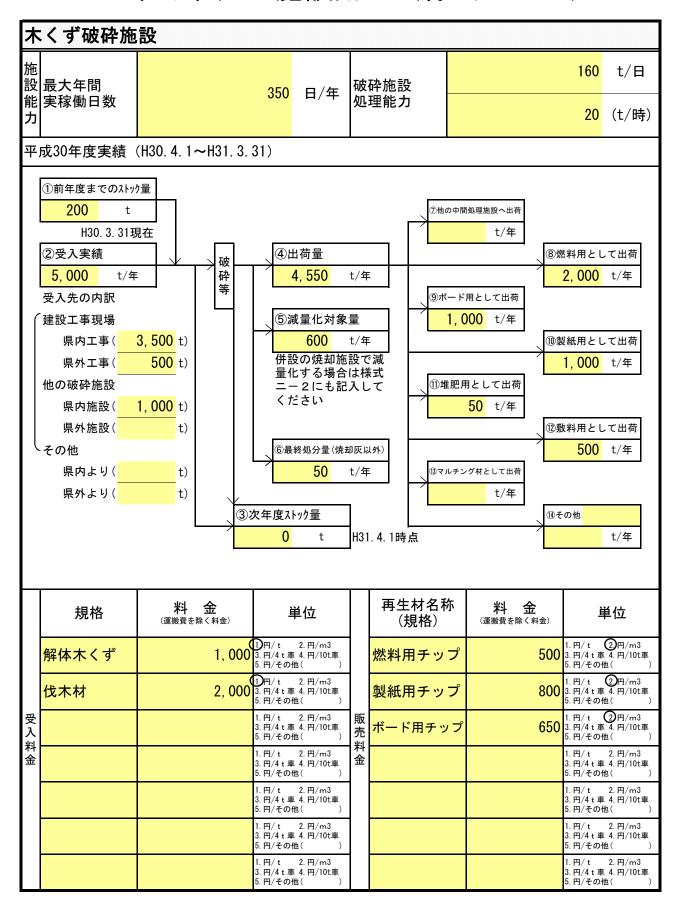
### ーがれき類処理施設用ー(様式ハー1)



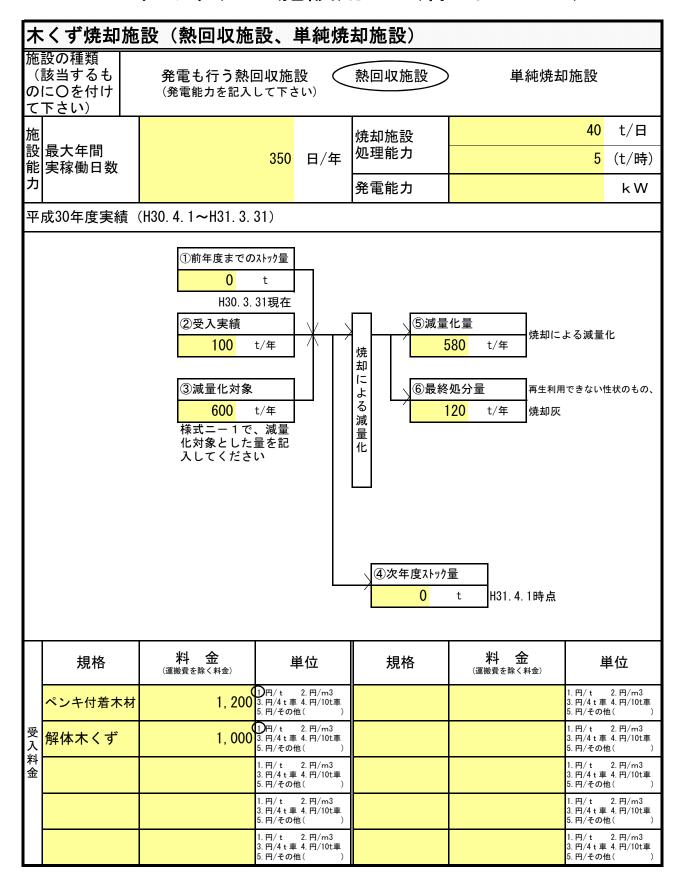
#### ーがれき類処理施設用ー(様式ハー2)



## -木くず処理施設用-(様式ニー1)



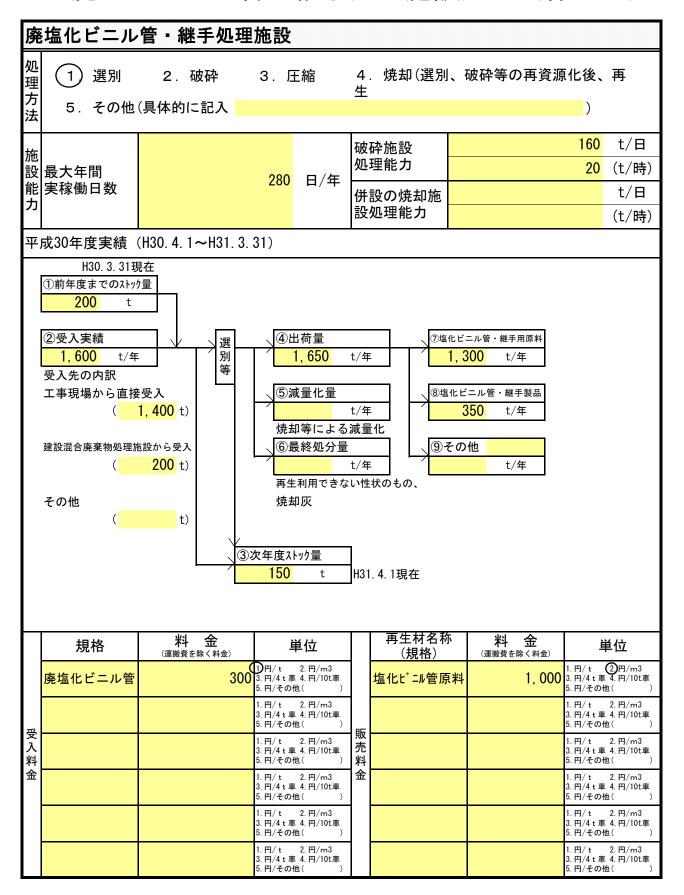
## -木くず処理施設用-(様式ニー2)



様式ホ

記入例

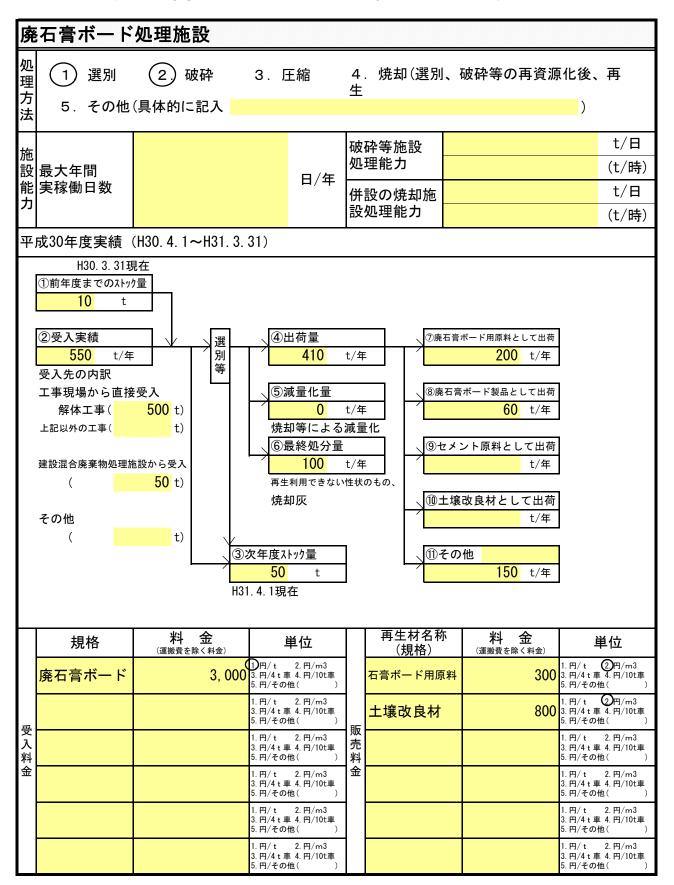
#### ー廃塩化ビニル管・継手処理施設用ー (様式木)



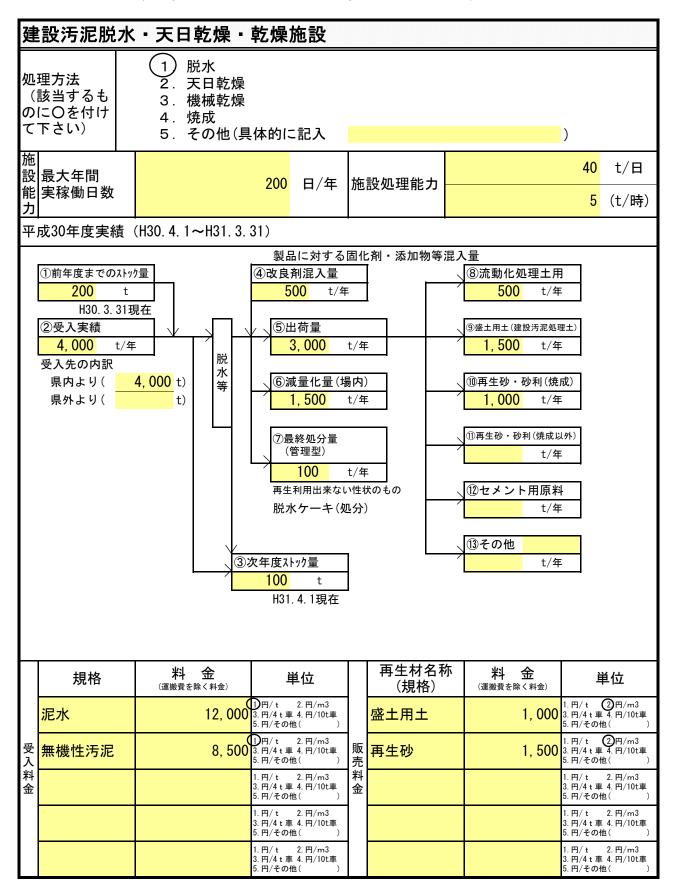
様式へ

記入例

## -廃石膏ボード処理施設用-(様式へ)



#### 一建設汚泥処理施設用ー(様式ト)



「統計法第14条の規定により、調査の結果知られた人、法人又はその他の団体の秘密に関する事項については、その秘密は保護されます。

建設汚泥を中間処理して、他の再資源化施設等へ出荷している場合、出荷量と出荷先(利用現場)の所在地(都道府県市区町村)をお答えください。 複数の施設等へ出荷している場合は、出荷量の多い方から4カ所まで記入してください。

⑧流動化処理土用として出荷している場合

-			_		所在地 〇〇県口口町	
-	出荷量		トン		出荷量	100トン
Ī	所在地				所在地	
ŀ	出荷量		トン		出荷量 出荷量	トン
9 9 5	盛土用	土(建設汚泥処理土)として出荷して	いる場	i 合		
ſ	所在地	〇〇県△△市			所在地 ××県〇〇町	
	出荷量	1, 000	トン		出荷量	<mark>200</mark> トン
Ī	所在地				所在地	
-	出荷量		トン		出荷量	トン
10 7	再生砂	・砂利(焼成)として出荷している	る場合			
	所在地	○○県□□町			所在地	
	出荷量	500	トン		出荷量	トン
	所在地				所在地	
Ī	出荷量		トン		出荷量	トン
11) [	再生砂	・砂利(焼成以外)として出荷して(	いる場	合		
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン
12	セメン	・ ノト用原料として出荷している場合	<b></b>		•	
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン
13	その他	の用途として出荷している場合				
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン
	所在地				所在地	
	出荷量		トン		出荷量	トン

様式チ

記入例

# -安定型最終処分場用- (様式チ)

安定型最終処分場(残土処分場を除く)											
受入可能な 建設副産物 (該当するもの全て に〇)			) 建設発生土(覆土: ) コンクリート塊 アスファルト・コンクリート切 金属くず ) 廃プラスチック			6. ガラス陶磁器くず					
施設 全体容量			36	6, 000	$m^3$	m <sup>3</sup> 残余容量 (H31.3.31現在)		7, 000	$m^3$		
平	成30年度実績(	(H30. 4. 1	<b>∼</b> H31. 3. 31)		4, 000	$m^3$					
	建設廃棄物の	の種類	料金(運搬費を除	(人料金)	建	投廃棄物の種類	į	料金(運搬費を降	余く料金)		
	建設発生土		800	円 $/m^3$					円 $/m^3$		
	コンクリート塊		3, 100	円 $/m^3$					円/m³		
	廃プラスチック類	Ī	7, 180	円 $/m^3$					円 $/m^3$		
	混合廃棄物		8, 030	円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円/m³		
受入				円 $/m^3$					円/m³		
受入料金				円 $/m^3$					円/m³		
31				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		
				円 $/m^3$					円 $/m^3$		

様式リ

記入例

# ー管理型最終処分場用ー (様式リ)

管	管理型最終処分場											
受入可能な 建設副産物 (該当するもの全て に〇)				)建設発生土(覆土 ) 木くず 建設汚泥 紙くず 鉱さい	等として)		6. 建設混合廃棄物 (建設混合廃棄物のうち ・廃塩化ピニル管・継手の混入割合:約 ・廃石膏ボードの混入割合:約 7. 廃石膏ボード 8. その他(具体的に記入					
施設 全体容量				38	3, 000	$m^3$	残余容量 (H31.3.31現在)	17, 500	$m^3$			
平	成3	0年度実績	(H30. 4. 1	<b>∼</b> H31. 3. 31)		9, 000	$m^3$					
		建設廃棄物の	の種類	料金(運搬費を除	余く料金)	建	投廃棄物の種類	料金(運搬費を除く	料金)			
	木くず			1, 500	円 $/m^3$			F	$\exists /m^3$			
	建設混合廃棄物			4, 800	円 $/m^3$			F	$\exists /m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm J/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm J/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm J/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			
受入					円 $/m^3$			F	$\rm J/m^3$			
受入料金					円 $/m^3$			F	$\rm J/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			
					円/m³			F	$\rm F/m^3$			
					円/m³			F	$\rm F/m^3$			
					円 $/m^3$			F	$\rm F/m^3$			